



公益財団法人愛知県文化振興事業団

2026年5月31日(日)
愛知県芸術劇場
企画制作部
Tel 052-955-5506

<Press Release>

報道各位

英国を拠点にパリ・オペラ座など世界中から作品を委嘱されるダンサー・振付家・作曲家の代表作が愛知に初登場。

ホフェツシュ・シェクター・カンパニー 『Theatre of Dreams』



Photo by Todd MacDonald

お問合せ

愛知県芸術劇場(公益財団法人愛知県文化振興事業団)

企画制作部(武石)

〒461-8525 名古屋市東区東桜 1-13-2 Tel 052-955-5506

Fax 052-971-5541 E-mail: pr@aaf.or.jp

WEB:<https://www-stage.aac.pref.aichi.jp/event/detail/20261016hofesh.html>

約 7 年ぶりに再来日。 ダンサー×バンドで奏でる“夢の劇場”

ホフェッシュ・シェクター・カンパニーによるダンス作品『Theatre of Dreams』を、2026年10月16日（金）・17日（土）に愛知県芸術劇場大ホールで上演します。

愛知県芸術劇場が海外から招聘するダンス公演では、アクラム・カーン・カンパニー（25年）や、NDT（24・25年）、ローザス（26年）など、世界第一線のコンテンポラリー・ダンスを近年紹介し、来場者からも高い評価を得てきました。今回は、英国を拠点に国際的な活躍を続けるダンサーにして振付家、ドラマーにして作曲家でもあるホフェッシュ・シェクター率いる「ホフェッシュ・シェクター・カンパニー」が登場します。シェクターのカンパニーは、音楽、演劇、美術的要素を融合させた圧倒的な舞台空間と、身体感覚に訴えかける作品で、現代ダンス界を牽引しています。

初登場となる『Theatre of Dreams』は「夢」と「現実」の境界をテーマに、無意識、欲望と恐怖が交錯する“夢の劇場”を描いた作品です。24年の初演以降、パリやロンドンをはじめ各国で上演され、25年にはローレンス・オリヴィエ賞 BEST NEW DANCE PRODUCTION にノミネートされるなど、国際的に高い評価を得ています。

19年の来日公演『ポリティカル・マザー ザ・コレオグラファーズ・カット』（Bunkamura オーチャードホール）では、上田竜也氏をはじめとする日本人アーティストを迎え、激しいビートの振動から湧き上がるダンスを披露し、熱狂と高揚感で埋め尽くされたステージで、ダンスファンをはじめ、多くの観客を魅了しました。

世界の舞台芸術シーンをリードし続けるカンパニーによる約7年ぶりの来日公演にどうぞ期待ください。

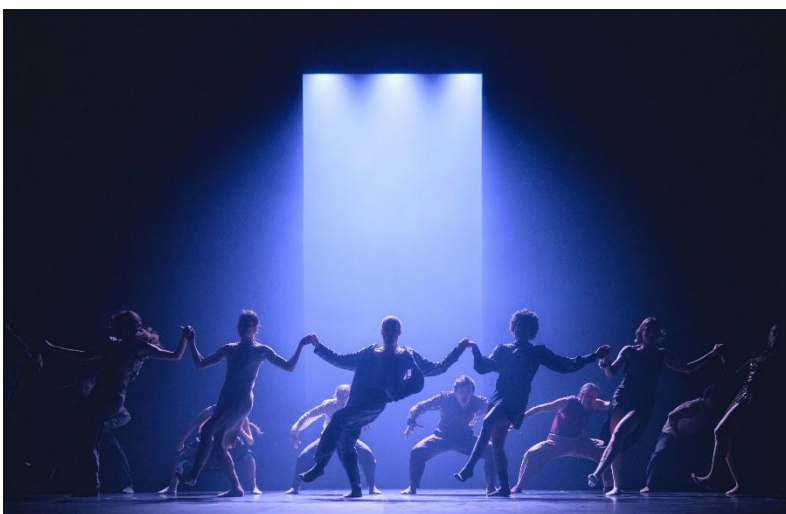


Photo by Tom Visser

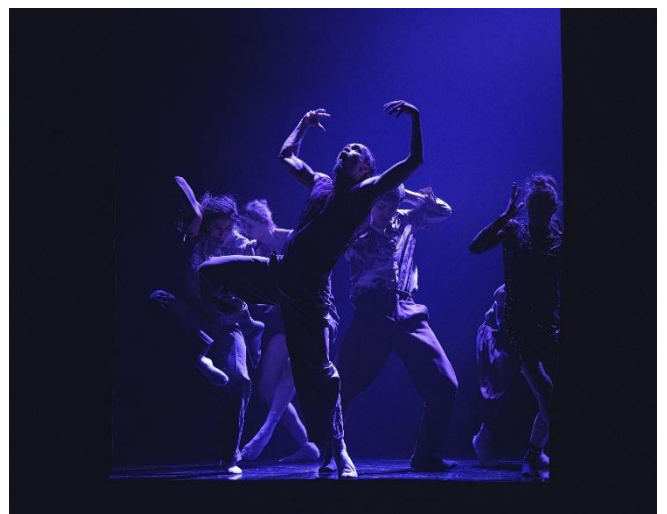


Photo by Tom Visser

『Theatre of Dreams』

悪夢か、それとも希望か—— 音と衝動が支配する、ここは夢の劇場

本作は、明確な物語構造ではなく、断片的な場面が次々に現れては消えていく構成によって、観客を没入型の体験へと導きます。舞台上ではカーテンを多用したシネマ的演出が展開され、まるで映画のカット編集のようなテンポ感の中で「夢の断片」を覗き見るような感覚を生み出します。また、個人が集団に飲み込まれていく不穏さと、その中でも共に踊り続ける“共同体”の姿が描かれています。陶酔感のある祝祭性と、孤独や暴力性、不安感が同居するシェクター作品ならではの世界観は、観客との境界を曖昧にし、「これは観客自身の夢なのではないか」という感覚を呼び起こします。

また、低重心の群舞や反復運動、儀式的な身体表現に加え、シェクター自身が手がける重低音の音楽が作品を強烈に特徴づけています。テクノ、ジャズ、ボサノヴァなどを横断する“体感型サウンド”は、観客の身体に振動として伝わり、ライブ演奏を含む舞台構成によって、ダンス、コンサート、演劇が融合したような独自の空間を創り出します。

振付・音楽

Hofesh Shechter, OBE (ホフェッシュ・シェクター)

振付家・作曲家。現在、舞台作品を手がける英国アーティストの中で、最も刺激的な存在の一人として広く認められている。バットシェバ舞踊団で踊った後、音楽を学ぶためパリに渡り、その後 2002 年イギリスに拠点を移す。ロンドンのダンスの殿堂、ザ・プレイス、サウスバンク・センター、サドラーズ・ウェルズ劇場の共同製作で創作された『In your rooms』（2007）は満場の観客に迎えられ、英国ダンス批評家賞最優秀振付賞を受賞するなど、一躍時の人となる。2008 年、ホフェッシュ・シェクター・カンパニーを設立。初来日作『ポリティカル・マザー』（2010）、『ポリティカル・マザー ザ・コレオグラファーズ・カット』（2019）は大きな話題となった。以降も精力的なカンパニー活動に加えて、NDT 1、パリ・オペラ座バレエ、英国ロイヤル・バレエなど、世界の名だたるカンパニーに作品を提供している。ミュージカルやオペラ、演劇、映画、テレビなど幅広い分野で活躍し、ブロードウェイ・ミュージカル『屋根の上のヴァイオリン弾き』（2016）はトニー賞にノミネート。映画『ダンサー イン Paris』（2023 年公開）には本人役で出演し、話題となった。モンペリエ国際ダンス都市（L'Agora）共同ディレクター、サドラーズ・ウェルズ劇場アソシエイト・アーティスト。2026 年、フランスの芸術文化勲章シュヴァリエを授与された。



公演情報

公演名| ホフェッシュ・シエクター・カンパニー『Theatre of Dreams』

日時| 2026年10月16日(金)13:30 開演 (12:45 開場) / 17日(土)15:00 開演 (14:15 開場)

会場| 愛知県芸術劇場大ホール

*上演時間:約 90 分(途中休憩なし)

振付・音楽| ホフェッシュ・シエクター

出演| ホフェッシュ・シエクター・カンパニー

照明デザイン | トム・ヴィッサー

衣裳デザイン | オスナット・ケルナー

チケット料金| 全席指定

○16日(金)公演 ※1・2 階席に学校団体の鑑賞が予定されています。

SS 席 8,000 円 S 席 7,000 円 A 席 5,000 円 (U25 3,000 円)

B 席 3,000 円 (U25 2,000 円)

○17日(土)公演

SS 席 9,000 円 S 席 8,000 円 (U25 4,000 円)

A 席 6,000 円 (U25 3,000 円) B 席 4,000 円 (U25 2,000 円)

※U25 は公演日に 25 歳以下対象(要証明書)

※一部の座席で舞台が見えにくい場合があります

※やむを得ない事情により公演等に変更が生じる場合があります。

※本公演では、大音量を含んだ演出がございます。大きな音が苦手なお客さま向けに、会場には使い捨ての耳栓をご用意いたします。

※演出の都合により開演時間に遅れたり途中退場されますと、ご予約席へのご案内ができませんので、予めご了承ください。

※車いす席・ヒアリンググループ席は劇場事務局(お問合せ先:052-211-7552)にて取扱い。

※4 歳以下入場不可(13 歳以上推奨)。託児サービスあり(17 日のみ・有料・要予約)。

○託児サービス 対象:満 1 歳以上の未就学児 料金:1 名につき 1,000 円(税込)

申込締切:10 月 10 日(土) 託児申込み:オフィス・パレット(株)

☎ 0120-353-528(携帯からは 052-562-5005)

平日 9:00~17:00、土 9:00~12:00(日・祝日は休業)

視覚に障がいのあるお客さまへの鑑賞サポート

事前にプログラムのデータを E メールでお送りできます。

聴覚に障がいのあるお客さまへの鑑賞サポート

聴覚支援システムとして「ヒアリンググループ(磁気ループ)」が客席の一部で作動します。

発売日| 先行発売:6 月 12 日(金)10:00-13 日(土)23:59 *愛知県芸術劇場オンラインチケットサービスのみ
一般発売:6 月 19 日(金)10:00

発売場所| ○愛知県芸術劇場オンラインチケットサービス

<https://www-stage.aac.pref.aichi.jp/event/>

○愛知芸術文化センタープレイガイド ☎052-972-0430

※平日 10:00-19:00 土日祝休 10:00-18:00 (月曜定休 / 祝休日の場合、翌平日) ほか

主催| 愛知県芸術劇場(公益財団法人愛知県文化振興事業団)

助成| 文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業(地域の中核劇場・音楽堂等活性化事業) | 独立行政法人日本芸術文化振興会

後援| ブリティッシュ・カウンシル

ツアー情報| 埼玉 10 月 23 日(金)-25 日(日)彩の国さいたま芸術劇場 大ホール